

事例から学ぶ

# 効果があがるヒヤリハット活動11のポイント

－活動のマネジメントを変えよう－

「一生懸命ヒヤリハット活動に取り組んでいるのに成果が上がらない」と悩んでいませんか？リスクマネジメント委員会でヒヤリハット事例を取り上げ、再発防止策検討を行うなど、様々な取り組みが行われていますが、目に見える成果につながらないのはなぜでしょうか？ヒヤリハットは事故と同じように、すべて一律に扱って原因分析や再発防止策検討をしても、手間ばかりかかって効果に直結しません。ヒヤリハット活動はシートをたくさん提出することは重要ではありません。ヒヤリハット情報を職員間で共有し、防止対策につなげる方法を工夫しなければなりません。本セミナーでは、今あなたの施設で行っているヒヤリハット活動がもっと効果があがる、11のポイントを事例から解説します。

## セミナーの概要

### ■初級編

1. どこまでがヒヤリハットでどこからが事故か？（事故とヒヤリハットの区分）
2. 防止対策が見つからないヒヤリハットへの対応
3. 現場職員間のヒヤリハット情報の共有方法

### ■中級編

4. すぐに事故につながりそうな「緊急ヒヤリハット」への対応
5. 家族トラブルにつながるヒヤリハットへの対応
6. 想定外のリスクから起こるヒヤリハット（アセスメント不足）への対応

### ■上級編

7. ヒヤリハットの防止策検討の優先順位（介助中・見守り中・自発動作中の区分）
8. ヒヤリハットを5つに区分し対応方針を変える
9. ヒューマンエラーで起こるヒヤリハットへの対応
10. ヒヤリハットの原因分析方法
11. ヒヤリハット事例から導く事故防止対策

参加者は11の事例に目を通してからご参加下さい。

➡<http://anzennakaigo.sakura.ne.jp/jishu2/1006jirei.pdf>

## 安全介護セミナー開催要領

- 開催日時：10月6日13:30～15:00（9月30日締め切り）
- 主催：株式会社安全な介護
- 講師：株式会社安全な介護 代表 山田滋
- 受講料：1施設・事業所（PC3台まで）5,500円（税込）
- 受講方法：Zoomによるオンライン受講
- 提供資料：テキスト（手持ち資料）・お役立ちツール
- 申し込み方法：下記URLからお申し込みいただき、所定の口座に受講料をお振込みください。

<https://forms.gle/nWU17AEmPI6boQWF6>

※安全な介護の顧問先法人は無料ですので申込書にチェックしてください

### 講師プロフィール

山田 滋 早稲田大学法学部卒業と同時に現あいおいニッセイ同和損害保険入社。2006年7月よりインターリスク総研主席コンサルタント、2013年5月末あいおいニッセイ同和損保を退社。2014年4月より現職。高齢者施設や介護事業者と取り組み、現場で積み上げた実践に基づくリスクマネジメントの方法論は、「わかりやすく実践的」と好評。各種団体や施設の要請により年間150回のセミナーをこなす。

セミナーに関するお問い合わせは

株式会社安全な介護 受付担当 森

mail:soudan@nanasha.co.jp